

【特別公開シンポジウム；産業界シンポジウム】

主催 日本分析化学会・第64年会実行委員会

会場 九州大学伊都キャンパスセンター2号館（年会B会場）

参加方法 直接会場へお越しください。

第一部 9月9日（水）10時～12時

「産学官連携による産業界の分析課題解決」－大学・公的機関の分析技術の利用と展開－

座長 小川雅司

BS1001（10:00～10:30）九大学研都市における産学官連携による産業界の課題解決の動き <「分析解析よろず相談室」等の紹介>（三菱化学テクノリサーチ）○川畑明

BS1002（10:30～11:00）先端電子顕微鏡解析の現状と共用プラットフォーム（九大工¹・九大超顕微解析研究セ²）○松村晶^{1,2}

座長 川畑明

BS1003（11:00～11:15）福岡市産学連携交流センターを中心としたナノ・バイオ研究推進の取り組み（九州先端研 ISIT）○山本竜広・新海征治

BS1004（11:15～11:30）ナノテクノロジープラットフォームに関連した産学連携・事業化－ナノコーティング技術を利用した化粧品開発－（ココカラファインネクスト¹・九大院工応用化学部門²）○山中桜子¹・後藤雅宏²・水野恒政¹

BS1005（11:30～11:45）産学連携での分析装置開発事例の紹介（九州計測器）○岩倉宗弘

BS1006（11:45～12:00）LSI メディエンスと産学連携機構九州による医学検査分野における共同事業～事業組織「九州プロサーチ有責任事業組合」の紹介～（九州プロサーチ）○伊神恒・舌間末博・佐々木勝彦・田本純子・神谷光一・清水敏之

第二部 9月9日（水）13時30分～17時30分

「企業活動を最前線でリードする分析化学」

座長 加納健司

BS1007（13:40～14:25）創薬と分析技術（エーザイ）○小田吉哉

BS1008（14:25～15:00）食品の安全における微量分析最前線この20年（アサヒグループホールディングス）○望月直樹

BS1009（15:00～15:35）食品の風味を視覚化するための挑戦（エスビー食品）○佐川岳人

座長 脇阪達司

BS1010（15:45～16:20）わかめの産地判別技術の開発（理研ビタミン¹・農研機構食総研²）○絵面智宏¹・國分敦子¹・阿部洋俊¹・濱田真子¹・加藤栄一¹・鈴木彌生子²

BS1011（16:20～16:55）化粧品研究における質量分析～原料評価から皮膚成分の網羅解析まで～（資生堂リサーチセ）○本山晃

BS1012（16:55～17:30）融合から生まれた分析・解析技術の研究開発・事業への貢献（日産化学）○小澤智行